



# もり 森林の風

森林施業 認定 NPO 法人  
森林の風  
会長 瀧口 邦夫  
平成 28 年 1 月発行

第 25 号

だより



〈東芝の森〉イベントは、これまでに森林の風が実施してきた中でも最大規模のイベントとなりました。十分な道具、十分な会員数の限界にも等しい状況でしたが段取りよく進められました。



修了証も  
発行



まちのきこり人育成講座 2016

参加募集中  
森林の風編集の冊子もリニューアル★しておまちしてます

詳しくは  
HP へ！

森林の風には現在、様々なタイプのフィールド、事業が 20 件以上あります。  
あなたも「まちのきこり人育成講座」に参加しませんか？  
すがすがしい森の中で活動し、健全な森を未来へつなぎましょう。

森林施業 認定 NPO 法人



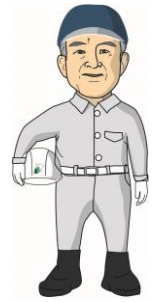
連絡先 / 〒512-0933 三重県四日市市三滝台 4 丁目 15-7 TEL 059-321-7719 携帯電話 090-9663-4088

<http://www.morinokaze.info>

\*詳しくは、ホームページまたは上記までお問い合わせください。

## 2016年新春のごあいさつ 《反省と対話が地域とのつながりへ》

認定NPO法人 森林の風 会長 瀧口邦夫



大きな怪我もなく無事新春を迎える事が出来ました。会員相互の協力と、協働企業・自治体、そこから参加いただく皆さまを始め、多くのご協力のおかげです。有難うございました。反面、ヒヤリハットが相次ぎ起こり、対話によるコミュニケーションの重要性を再認識する1年でもありました。「共に学び」「共に考え」「共に汗をかく」活動を進めていきます。

会の方針として、安全な作業でマナーとルールを守る事など進めてきましたが、10年の年月を経て“気持ちに緩みが出てきた”ことも反省しなければなりません。無事帰宅するまでが活動です。安全、地域への対応、駐車方法、焚き火、境界確定、作業の基本を再度確認し企業や地域の方に安心を届けたいと考えます。会員一同気を引き締めるとともに、今後とも皆さまのご指導ご協力宜しく願いいたします。

里山には目が向き始めました。でも“水源の森”の荒廃は止まっています。水源の森再生へ気持ちも刷新、新しい年に新たなスタートです。

### 報告とお詫び Apology 近隣へのご迷惑に関しお詫びと今後の措置

#### お詫びと措置

この度、会員関連の所有地内で草、剪定木を焼却し隣地住居の屋根及び車に灰が飛ぶ事態が起き消防署の注意を受けました。隣地の方及び区長さんには大変ご迷惑をおかけし深くお詫び申し上げます。今後、この場所において焼却や焚き火をしないとの誓約書を提出しました。

活動に参加する方は、お互いの注意が必要です。永らく安全に注意をしてきましたが、これを機会に“気を引き締めて”の参加をお願いします。また、現地は4台の駐車出来るように整備しましたので路上駐車もしないようお願いします。私たちの活動において地域とその住民の方々とのコミュニケーションは不可欠です。このような事態が2度と起こらないように“常に考える行動”を進めてください。

会長 瀧口

#### 会員全員で確認

この機会に安全作業とマナー、ルールについて再確認のため「まなびの森」にて下記の項目について参加者で話し合い、参加できなかった会員にはその内容を連絡しました。

- ① 「まなびの森」以外での焚き火は厳禁 まなびの森も暖をとる程度とする
- ② 契約山林外への伐倒 間伐作業での基本確認
- ③ トラック荷台による移動

区長さんや消防署の方は、森林の風の活動を知っておられ環境整備については評価もいただいています。今回の事を重く受け止めて、対応して行きます。”まあいいか！””これくらいは！”はストップしましょう。



## ヒヤリハット ㊟

森林活動を振り返ることは事故を防ぎます。  
思い込み活動と自己過大評価は危険です。

- ① 林業はチームプレー、コミュニケーションが重要です。
- ② ヒヤリハットは皆で再確認しましょう
- ③ 今日の体調は如何ですか？ 元気一番！
- ④ 活動に必要な道具は準備出来ましたか？
- ⑤ 活動開始前に体操をしましょう

??? 油断は事故を招きます。



気を抜くな！

全国の事故情報から！！



## ヒヤリハット ①

**森の中で転倒し、切り株で胸を！！ 剥離骨折**

- ① 切株は30cm以下にカットしよう（豪雪地帯は別）
- ② 滑り止め付き安全靴を履いてますか
- ③ 作業以外は、業歩道を歩きます
- ④ 荷物はリュックに入れて、片手は必ず空いてますか
- ⑤ 作業用具はコンパクトにまとめましょう

??? 油断は事故を招きます。



## ヒヤリハット ②

**伐倒木の振動で落石発生！ 落石による怪我**

- ① いつの間にか上下作業になっていませんか
- ② 隣のグループとは30m以上は離れましょう
- ③ 声を掛ける！ か呼子で合図をしましょう
- ④ 大声を出せますか？

??? 油断は事故を招きます。



### 林災防規定変更に関して

林災防(林業・木材製造労働災害防止協会)は労働安全衛生法の改定を踏まえて「林業・木材製造防止規程」の変更を行いました。6項目あります。①木材搬出機械等による作業の安全強化(新設) ②チェーンソーを用いた伐倒作業での立入禁止区域の拡大(拡大充実化) ③リスクアセスメントの普及定着(新設) ④熱中症予防の強化(WBGT値の活用)(新設) ⑤チェーンソー防護服の着余の義務化(従来は努力義務) ⑥アドレナリンの自己注射器の携帯の義務化(従来は努力義務) ……森林の風では②③④⑤⑥に関連します。

森林の風には、運営要綱および安全規程があります。その他、活動の際には随時意識し実行していきましょう。

## 2015 年秋のイベントラッシュ！

森林の風には 20 以上の事業・フィールドがあります。協働先の皆さまとともに、それぞれの立地や条件により特徴のある多様な活動をしています。また、イベントは普段の会員活動の節目でもあります。

〈LIXIL の森〉は人工林やコナラなど広葉樹の植樹地、その間には木津川の水源となる沢もあり、たいへんユニークなフィールドです。人工林での枝打ちや、植樹地の獣害対策としてパッチディフェンスの設置などの活動していただきました。



〈TOYO TIRE の森〉は、住宅街と道路の間にある町有林です。ソヨゴの赤い実とネジキの紅葉が美しく、豊かな落ち葉と黒々とした土の上では人工的なゴミはひととき違和感をはなちます。

イベントは雨の中ゴミ拾いからのスタートとなりましたが、日頃は風の通りが良くなって爽やかな森となってきています。



〈東芝の森〉は四日市市の市有林であり人工林です。2014 年度の森林活動 1.92 ha の CO2

吸収量は 20.08 t となりました。一人当たりの年間 CO2 排出量は約 2 t (2010 環境省) として、約 10 人分の CO2 を吸収できたといえるようです。

〈TS テック憩いの杜〉は桑名市の住宅街の裏山的存在で、その中を通る小道はご近所の方々が毎日の散歩に利用されることも多いです。雑木林と言うにはタブもコナラも大きくなりすぎて木のおぼけ、のようです。伐り倒すことで次世代の木を守ります。イベント時にはお父さん方には伐木、お子さんやお母さん方にはお招きした観察員のご指導のもと植生調査をしていただきました。



### 木材利用ポイントからの

### ご寄付をありがとうございました

2014 年秋から約 1 年、地域産材や国産材を利用して新築・リフォーム等をした方がポイントを得てさまざまな商品と交換できる木材利用ポイントという制度がありました。

そのポイント利用先には森林やその環境をよりよくなる活動をしている登録団体に寄付いただく選択肢があり、森林の風には、

約 150 件、21,587 円

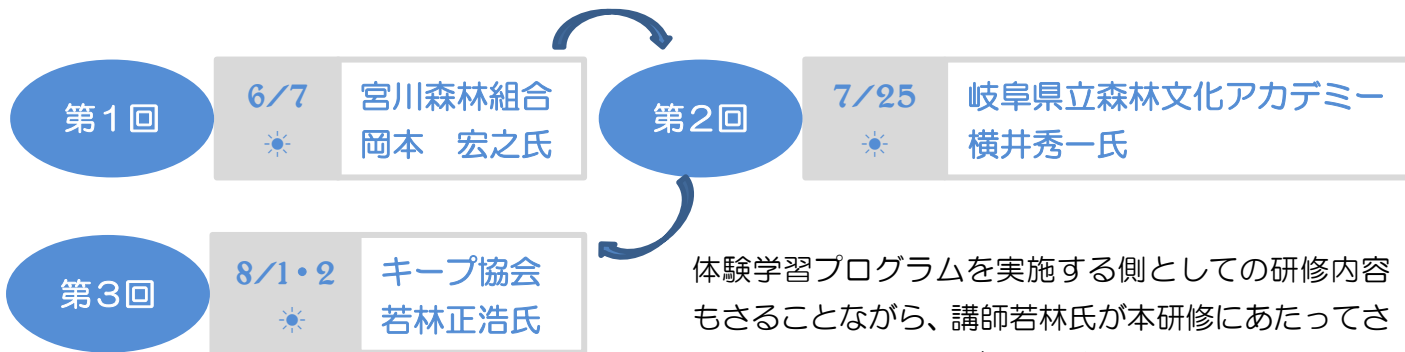
のご寄付をいただきました。

ご寄付いただいたみなさま、また寄付をおすすめいただいた業者の方々に感謝いたします。

ありがとうございました。

**報告 Report 2015 まちのきこり人レベルアップ研修会 全1～5回**

2015年度まちのきこり人レベルアップ研修会もまた、素晴らしい講師に恵まれ充実した研修となりました。早速日々の活動やイベントにおける会員の意識・行動に大きな変化をもたらしています。将来に向けた森づくりにおいて学究的にも現場的にも先進的な取り組み、人に伝え心構えや技術、道具の使い方ひとつから、そして「売るための木を伐り運ぶ方法、考え方」等々、ご指導いただきました。本当にありがとうございました！



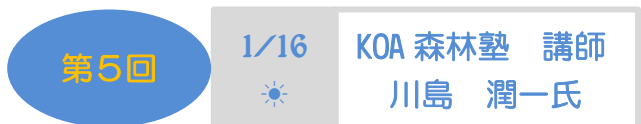
体験学習プログラムを実施する側としての研修内容もさることながら、講師若林氏が本研修にあたってされているその準備物がとても参考に。

筆記用具だけでも、筆ペン、鉛筆、色鉛筆、マジック各種取り揃えられていました。鉛筆はびんびんに削ってあり、マジックの出もしっかりチェックされていました。



森づくりの際伐った木を「売るものとして扱う」ということを意識することをまなびました。「造材」ということを念頭に置けば、木の倒し方、運び方が変わります。いかに安全に効率よく伐るか、だけでなく、伐り倒した木は成長過程のキズや形状、獣害被害のある場合ふくめ、どこに

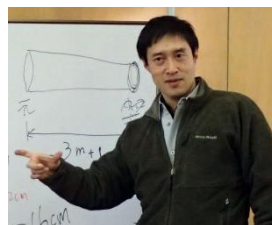
価値を見出し、何mで切り落とすかなどたいへん悩ましく、「林業」においては当たり前のことを改めてご教授いただきました。NPO だからこそ効率だけでない取扱いをとお勧めいただきながらも、ちょっとした現場道具にも工夫して、価値ある材を念頭に置いた効率良い動きはたいへん参考になりました。



第4回では搬出する道を決め伐倒、林内のあちこちに切り落としたまま終了し、第5回はそれを

トビで運ぶところから始まりました。実はトビの扱いが苦手だという会員も多く、「足にぶつけそうで怖い」「すぐすっぽ抜けてしまう」などの扱いにくさは、使い手の問題であった！と会員一同目からウロコでした。改めて理にかなった使い方を学ぶと、人海戦術だと場所によっては機械より早いかもしれません。トビ、もっと使いこなすことができました！

そして、トビを使って運ぶためにも木の重さを改めて認識し、「木を売る」ことを念頭に施業するには「何m<sup>3</sup>」「何kg」を身体で覚え「いくら」を頭に入れておくことだと学びました。



# QR 樹名板



森林の風では、下図のような「QRコードを使用した樹名板」を作成しています。お手持ちのスマートフォン、タブレット等で樹名板のQRコードをスキャンすることで樹木図鑑を呼び出すことができます。(QRコード用のアプリが必要です。) サンプルを載せていますのでぜひ一度お試しください。

この樹名板では、目の前にある樹木の特徴解説を中心に季節ごとの姿なども写真で見ることが出来ます。昨年9月以降、三重県亀山市坂下にある「企業の森」を皮切りに設置を進めています。”森林の風”が入り施業する山林には、連携やイベントを通じて多くの方が森に入り関わっていただいているので、その際に森林の現状を楽しく、広く知っていただく一助となります。また、そのようなことが何よりの森林環境教育となって、水源の森として健全な森林が増えていくことを期待します。2015年度は30種作成しました。最終的には、森林の風が活動している北勢地域に生育する樹種で100種を越えたいと目標にしています。詳細は事務局までお問い合わせください。



さてなんの木？実際にスキャンしてみてください



このアイデアは、研修で速水林業の大田賀山林を訪問した折、速水さんにご教授いただきました。  
ありがとうございます。大田賀山林にもぜひ♪

森林の風の  
♪新入会員さん♪

## 永井さん

鈴鹿市の出身ですが、高校卒業後東京に10年、沖縄に6年、大阪に2年、そして今は亀山市在住です。



沖縄では、自身で飲食店を営みながら、環境保全等ボランティアや地域活動への参加等を大切にしていた生活でした。大阪では、毎朝近くの服部緑地公園をジョギング後、ラジオ体操をするのが日課でした。沖縄にはなかった公園内の四季を楽しむ毎日でした。そのような日々で得た人生の価値観が森林の風への入会を希望した価値観のもとのかなと感じています。

参加のきっかけは、2014年亀山市での『まちのきこり人育成講座』への参加でした。面白そうだなとか、農や自然との関わりを持った生き方をしていきたいなとか、木が好きという興味や思いは強く、亀山市の講座案内を見て申し込み開始日すぐに電話をしました。

今後は森や木・自然をもっと知り、自らも保全に取り組み、人に伝えていける存在になっていきたいと考えています。

今後ともよろしく願いいたします。